

三春町復興住宅をつくる会による木造応急仮設住宅建設

〔応募者〕 氏名：三瓶一壽 勤務先名：日本建築家協会東北支部福島地域会事務局（三春設計舎） 勤務先住所：福島県田村郡三春町字山中 16
 連絡先（勤務先）：TEL(0247)62-1309 FAX(0247)62-4833 Email:juta@lares.dti.ne.jp

●地域性への配慮事項

1970年代以降、応急仮設住宅はそのほとんどがプレファブで建設されてきた。今回の応急仮設住宅建設においては、東日本大震災での多数の避難者に対応するため、福島県では応急仮設住宅建設業者の公募を行った。三春町復興住宅をつくる会では、この公募に応募し、三春町における100戸の木造による応急仮設住宅建設の特定を受けた。今回の応募は、この木造応急仮設住宅の建設活動である。

地域性の配慮事項を以下に示す。

- ・応募、設計、施工はすべて地元の建築関連業者で行った。
- ・すべての木材に福島県産材を使用した。
- ・柱は4寸材を使用した。
- ・内外装とも板張りとし、木のぬくもりの感じられる仕様とした。
- ・寒冷地（Ⅲ地域）であることから、外張り断熱外壁通気工法+天井断熱とし、またペアガラスの樹脂製サッシを用い、新省エネ基準を達成している。
- ・逆に夏季の暑さ対策のために、通風に配慮し、特に掃き出し窓を採用した。
- ・建設地が公園等で、緩やかな傾斜や起伏があり、また緑や公園のベンチなどを最大限活用するために、戸建てとし、複雑な住戸配置に対応した。

- ・特に福島では多くの人が戸建てに住んでおり、長屋建てでは隣戸の音が気になると思われる。そのためにも戸建ては有効である。
- ・家族形態に合わせ、1DK=20㎡、2DK=30㎡、3DK=40㎡の3タイプを建設した。
- ・例えば桜が植栽されている場所では、桜並木が各戸から見えるようになど、それぞれの敷地にふさわしい配置計画を行った。
- ・コミュニティ醸成のために玄関を向き合わせて配置した場所では、南入りタイプ、北入りタイプのプランをつくり、コミュニティを考えながら、快適に生活できる住戸建設を行った。

●活動の概要

- ① 事業主体：福島県
 設計者：日本建築家協会東北支部福島地域会
 施工者：三春町復興住宅をつくる会
- ② 計画概要
 ○ 柴原萩久保応急仮設住宅
 敷地面積：2703㎡（内平場2620㎡）16戸
 1DK=20㎡：3戸
 2DK=30㎡：10戸
 2LDK=40㎡：3戸

- 平成23年7月完成
 ○ 中妻分館前応急仮設住宅
 敷地面積：1535㎡（内平場1529㎡）15戸
 1DK=20㎡：3戸
 2DK=30㎡：9戸
 2LDK=40㎡：3戸
 平成23年7月完成
- 柴原萩久保応急仮設住宅
 敷地面積：10150㎡（内平場9500㎡）50戸
 1DK=20㎡：10戸
 2DK=30㎡：30戸
 2LDK=40㎡：10戸
 平成23年8月完成
- 旧中郷小学校応急仮設住宅
 敷地面積：23054㎡（内平場5400㎡）19戸
 1DK=20㎡：4戸
 2DK=30㎡：11戸
 2LDK=40㎡：4戸
 平成23年8月完成
- ③ 活動概要
 三春町においては、昭和58年度の地域住宅計画策定以来、三春町住宅研究会をはじめとし、様々な建築関連業者が、地域に根ざした木造住宅の企画、計画、設計、施工を行い、三春町にふさわしい

住まいづくり、まちづくりを先導、実施してきたところである。

今回の東日本大震災では、福島第一原子力発電所の事故により、三春町では富岡町、葛尾村からの避難者を受け入れている。そこで、今回地元の大工、工務店が集まり、地元の人材、地元の資源を活用して、これら避難者のための、地域の気候風土に合った応急仮設住宅の建設を実施した。

今回の建設に際しては、地域住宅計画の推進で培ったノウハウを最大限活用し、仮設住宅ではありながら、省エネで、快適な生活がみられ、被災生活の疲れを癒す木の香のする住宅づくりを目指した。

●活動の特色

今回の建設は、三春にある大工、工務店といった小規模な建設業者が実施したもので、また一般的な在来工法でできており、今後の地元の資源を生かした仮設住宅建設に広く応用できる。

また木を多用し、また高性能な住宅で、プレファブとは違った地域に根ざした仮設住宅が実現できる。

さらに個別に設計するため、地形や既存の植栽、施設配置に合わせた細かい設計が可能なシステムである。



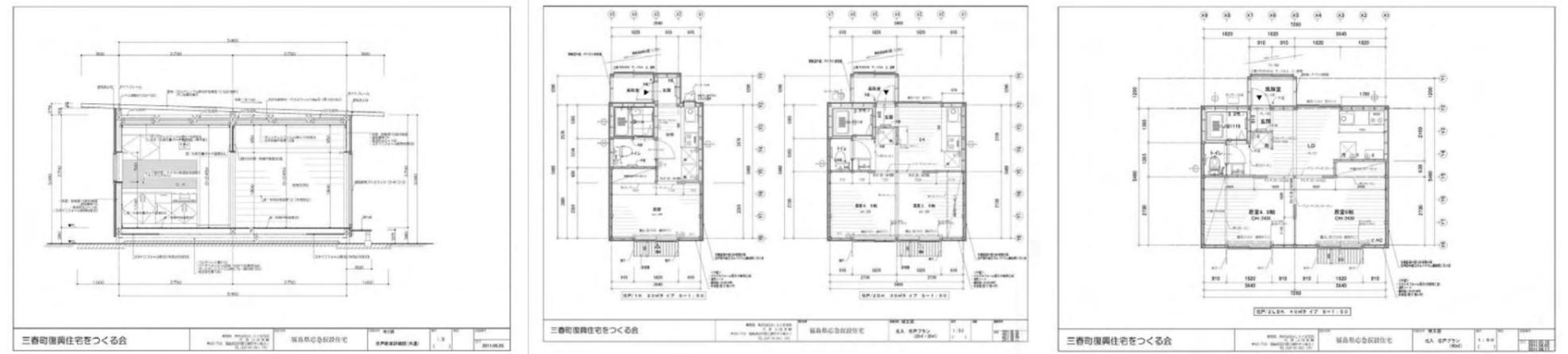
4寸材による木組み 外張り断熱外壁通気工法による高性能住 板張りの外壁と通風に配慮した大きな掃き 心とむ杉板張りの内装 トイレも美しい板張り



旧中郷小学校応急仮設住宅 柴原萩久保応急仮設住宅 齊藤場上田応急仮設住宅



旧中郷小学校応急仮設住宅配置図 柴原萩久保応急仮設住宅配置図 齊藤場上田応急仮設住宅



▲断面図 ▲1DK=20㎡タイプ（左）、2DK=30㎡タイプ北入り（右） ▲2DK=40㎡タイプ（北入り）